

八王子市教育委員会 殿

学校名 八王子市立陵南中学校

校長名 坂内 聡 公印

令和7年度教育課程について(届)

このことについて、八王子市立学校の管理運営に関する規則により、学校教育法施行規則第138条の規定に基づく特別支援学級(知的障害)の教育課程を下記のとおりお届けします。

記

1 教育目標

(1)学校の教育目標

平和な国家の形成者として、「文化は陵南中から」、「心のふるさとになる学校」という理念のもとに、国際社会、福祉社会のためにすすんで貢献できる社会性を身に付けさせ、人権を十分に尊重していくことのできる人間を育てる。この目標を実現するために、めざす生徒像・校訓を次のように定める。

○めざす生徒像 「自ら学び工夫し、思いやりの心を持ち、からだを鍛える生徒」

○校訓 「自主・創造・友愛」

◎重点目標 「自ら学び工夫する」

(2)特別支援学級の教育目標

ア 学ぶ意欲にあふれ、進んで学習し、将来の夢に向かって主体的に行動する生徒

イ 自他を大切にし、進んで人のために行動しようとする生徒

ウ 健康増進と体力の向上に向けて、努力を惜しまない生徒

(3)学校及び学級の教育目標を達成するための基本方針

ア 確かな学力の育成

①「主体的・対話的で深い学び」を実現するため、一人一台の学習端末を活用するなど個別最適な学びを行うとともに、また少人数による話し合い学習を行うなど、協働的な学びを行っていく。

②体験的な学習を通して、努力することのよさを理解し、学んだことを活かす生徒を育成する。

イ 豊かな心の育成

①外部講師を活用した講演会や体験などを通して豊かな心、よりよく生きるようとする力を育む。

②道徳教育において自ら考え、一人ひとりの多様性を尊重し「よりよい生き方」について考える。

ウ 健やかな体の育成

①保健体育の授業や食育、保健指導等を通し、心身の健康や体力を増進させるとともに多面的・多角的な見方や考え方を培う。

②自らの健康を考え望ましい食生活を送ることができる生徒を育てるため、計画的な食育指導を図る。

エ 不登校生徒への支援

①関係者との連携を密に行い、学級以外で過ごせる場(輪室)で多様な教育(学習、物づくり、生活体験等)の機会を確保する。

オ いじめ防止等の取組

①自他のよさを活かそうとする力、自己の弱さを認め克服したり、補ったりする力の育成を図る。

カ 特別支援教育の充実

①生徒の特性や学習上の困難状況を踏まえ、個に応じた環境整備や学習端末の活用、合理的配慮を行い、生徒の自立支援を充実させる。

キ 小中一貫教育のさらなる充実【陵南中学校グループ(東浅川小)】

陵南中学校グループとしての「義務教育9年間で育てたい児童・生徒像」は、「自己の良さを知り、それを生かす人」である。そのために、児童会、生徒会中心の自主的な活動を行い、自己の良さを発見させる。

2 指導の重点

(1)各教科等

ア 各教科

- ①生徒の障害特性や学習の到達度を考慮したグループ学習を、国語、数学で実施し、1人1台の学習用端末を活用して、個別最適な学び及び共同的な学びを実施する。
- ②社会科、理科、音楽科、美術科、保健体育科、職業・家庭科においては、学年ごと、またはグループ展開を行い生徒の学習の到達度や障害の状態や経験に応じて、学習環境を柔軟に組み替えて指導をしていく。指導はチームティーチングで行い、生徒により細やかな指導が行えるようにしていく。
- ③「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善の取組として、ICTを活用して総合的な学習や理科において調べ学習を行い、生徒の学習意欲を高めるとともに、学習内容の理解及び定着を図り課題を解決する思考力、判断力、表現力等を養う。

イ 総合的な学習の時間

- ①キャリア教育、防災教育、人権教育、国際理解教育、福祉体験等を通して課題を追求しその課題解決に向けてよりよく生きようとする態度を育てる。また、身近な郷土を学ぶことを通して、地域の発展について考え、実践する資質・能力の育成をめざす。
- ②高尾山での校外学習における調べ学習を通して、身近な地域における観察や調査などの活動を行う。

ウ 特別活動

- ①宿泊学習や修学旅行など、集団宿泊的行事を通して、自分自身の良さや個性を理解し、互いの存在を認め合うことの大切さや協力して取り組むことの必要性を理解させ、協調性を身に付けていく。
- ②学級の係や日直、生徒会活動等を通して責任感をもって仕事をやり通す力を養う。また、学校生活の向上や他の人のことを考えて、役割を果たしていくとの大切さを理解させる。

エ 自立活動

- ①生徒の特性を共通理解し、日常の観察や保護者、養護教諭との連絡を密にする。保健体育科で生活習慣や健康状態の維持・改善について合わせて指導を行い、生徒の健康を保持する。
- ②日常の対話を重視し、生徒の気持ちをよく聞き悩みを解決し、心理的な安定を図る。道徳科で相互理解や自分の良さについて考える時間を設定する。

(2)「特別の教科 道徳」を要とする道徳教育

ア道徳教育全体計画を基に教育活動を通して、社会生活における正しい判断力・人に対する思いやりの心・生命尊重に徹する態度を育て、豊かな心を育む。

イ「生命の尊さ」「よりよく生きる喜び」を重点課題とし、道徳的価値について考える機会を意図的に設定し、生徒一人ひとりの道徳性を育むとともに、外部講師を招き、全校で人権について学び考える時間を設定し、実生活の中で実践ができる力を育成する。

ウ道徳授業地区公開講座において、学校運営協議会委員や外部講師を招いて協議会を行い、地域と連携した道徳教育を推進する。

(3)キャリア教育

ア陵南中学校グループが一体となって「はちおうじっ子キャリア・パスポート」の活用を通し、義務教育 9 年間という中長期的な視点をもって、多様化した社会に適応できるキャリアの選択ができるようにする。

イ上級学校と連携を図り、本人や保護者に情報提供を行い、ガイダンス機能の充実を図る。

ウ地域・家庭、近隣小学校との連絡をより密にし、生涯にわたって学習しようという意識の向上を図る。

エ進路学習との関連を重視し、職場体験、外部講師を招いての講話等を通して将来に夢や希望をもち、自己実現できる力を育成する。

(4)生活指導

ア 生活指導

- ①標準服における選択の自由など、実態に応じた校則の改善などを行っていく。
- ②セーフティー教室等で必要な知識を身に付け、自他の身を守れる行動がとれるようにする。
- ③『生命(いのち)の安全教育』を推進し、犯罪や性犯罪・性暴力の被害者、加害者、傍観者にならないよう指導を行い、自分や相手、一人ひとりを尊重する教育を実践していく。

イ いじめ防止等の取組

- ①学校いじめ対策委員会を週1回以上開催し、生徒の情報、交換、経過や今後の方針を検討する。
- ②委員会などで出た生徒情報を共有し「いじめの未然防止・早期発見・早期対応」に取り組んでいく。
- ③全学年で年1回の「いじめ防止」をテーマにした授業するとともに、SOS の出し方に関する授業を実施する。年3回ふれあい月間アンケートの実施をし、情報リテラシーの学習の充実も行っていく。
- ④「八王子市いのちの大切さを共に考える日」を6月に実施し、生命の尊さをテーマとする特別の教科道徳の授業を行う。

ウ 不登校生徒への支援等

- ①定期的な学年会、生徒との個人面接や保護者との面談を実施し、全教職員、家庭による情報交換を密に行い、必要に応じてスクールカウンセラーなどに繋げる。また、第1学年に対して、管理職による全員面談を実施する。
- ②登校支援コーディネーターを核とし、個票システムを活用し生徒の特性に応じた対応を行い、不登校対応別室(輪室)や巡回指導教諭、外部機関との連携や一人一台の学習用端末を用いてサポートをする。

(5)特色ある教育活動・その他の配慮事項

ア 通常の学級、関係機関との交流

- ①通常の学級との交流及び共同学習については本人および保護者の希望を最大限考慮しつつ、計画に基づいて促していく。校内においては、生徒による学級だよりの作成・配布等の間接交流や、学年行事や学校行事での直接交流に取り組む。生徒の状況に応じて、音楽科、保健体育科の授業で交流及び共同学習を行い、自立や社会参加に向けた力を育てる。
- ②生徒一人ひとりの発達段階や障害の状態を踏まえ、保護者や関係機関との連携を図りながら学校生活支援シートや個別指導計画の作成と活用を行う。

イ 義務教育9年間で身とした小中一貫教育の取組

- (取組1)各学期 1 週間程度、合同のあいさつ運動を東浅川小学校で行う。
- (取組2)はちおうじっ子ミニマム、市学力調査の結果を共有し、学力定着プロジェクトチームで、共通する課題を見付け、授業改善や、学習定着に向けた補充方法など、9年間を見通した指導体制を確立する。
- (取組3)生活指導や特別支援教育に関して、児童・生徒の諸情報を共有し、全職員で連携して対応策をする。
- (取組4)青少対主催の防災体験やクリーン活動に参加及び児童、生徒への参加の呼びかけを行う。

ウ その他

- ①陵南中学校グループが一体となって情報活用能力系統表を活用し、プレゼンテーションソフトを使って発表ができるようにする。また「正しい情報を見極める資質・能力」を系統的に育成する。
- ②「陵南中学校2020レガシー」として、地域でのボランティア活動等を通して、地域への郷土愛を育て地域に貢献できる人材の育成を図る。
- ③特別支援学級の生徒を中心としたレクスポ部を設置し、スポーツと和太鼓に親しむ活動を行う。

3 授業日数及び授業時数の配当

(1)年間授業日数配当表

月 学年	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
1	15	21	20	18	4	21	22	18	19	17	18	17	210
2	17	21	20	18	4	21	22	18	19	17	18	17	212
3	17	21	20	18	4	22	22	18	19	17	18	14	210
備 考	・夏季休業期間は7月25日から8月25日までとする。 ・7月5日、9月20日、1月10日に土曜授業を実施する。 ・都民の日10月1日は授業を行う。 ・第1学年4月9日入学式のため2日減。 ・第3学年9月14日15日は修学旅行、17日は代休のため1日増、3月19日は、卒業式のため3日減。												

(2)各教科、特別の教科 道徳、総合的な学習の時間、特別活動、自立活動、各教科等を合わせた指導の年間授業時数配当表

ア 各教科(1単位時間は、50 分とする。)

学年			1	2	3
教科名					
各 教 科	国 語		0	0	0
	社 会		0	0	0
	数 学		0	0	0
	理 科		0	0	0
	音 楽		0	0	0
	美 術		0	0	0
	保 健 体 育		0	0	0
	技 術・家 庭		0	0	0
	外 国 語（英 語）		0	0	0
教 育 を 行 う 機 構 あ ら わ せ の 教 育	教科名	内 容	1	2	3
	国 語	聞く・話す・読む・書く・考える・書写	105	105	105
	社 会	地理、歴史、公民に関連する基礎的な内容	70	70	70
	数 学	数量の基礎・時間・長さ・重さ・図形	105	105	105
	理 科	生物、地学、人体、物理、調べ学習	70	70	70
	音 楽	歌唱、器楽、鑑賞、リズムに合わせた表現	70	70	70
	美 術	絵画、造形、版画、色彩	70	70	70
	保健体育	集団行動、体づくり運動、球技、ダンス	105	105	105
	職業・家庭	ビジネスマナーの基本、刺繍、調理	140	140	140
	外国語	身近な英単語、あいさつ、アルファベット	35	35	35
小計			770	770	770

イ 特別の教科 道徳、総合的な学習の時間、特別活動、自立活動

領 域	内 容	学 年	1	2	3
特別の教科 道徳	自主、自律、自由と責任 ・思いやり、相互理解 ・勤労・生命の尊さ		35	35	35
総合的な学習の時間	キャリア教育・自然体験活動・職場体験・福祉体験・人権教育・進路学習・情報化とSNSの使い方		70(10)	70(10)	70(10)
特 別 活 動	係活動・班・日直活動・行事の計画と反省		35	35	35
自 立 活 動	健康の保持・運動・言語 コミュニケーション・情緒の安定		0	0	0
小 計			140(10)	140(10)	140(10)

ウ 各教科等を合わせた指導

指導の形態	内 容	学 年	1	2	3
日常生活の指導	衣服の着脱・食事指導・清掃活動 日課表・行事		35	35	35
生活単元学習	行事の事前事後学習		70	70	70
作業学習	掲示物の共同作成と発表		0	0	0
小 計			105	105	105

エ 年間総授業時数(ア+イ+ウ)

学 年	1	2	3
年 間 総 授 業 時 数	1015(10)	1015(10)	1015(10)
備 考	・1単位時間を 50 分とする。 ・朝読書 午前8:25 から午前8:35 まで。		

4 学校行事

月 曜 日	4		5		6		7		8		9			
曜	行 事		曜	行 事		曜	行 事		曜	行 事		曜	行 事	
1	火		木		日		火	学校公開	金		月	安全指導		
2	水		金		月	振替休業日	水	学校公開	土		火			
3	木		土	憲法記念日	火	水泳指導始	木	学校公開	日		水			
4	金		日	みどりの日	水		金	学校公開	月		木			
5	土	春季休業日終	月	こどもの日	木		土	学校説明会 学 校公開	火		金			
6	日		火	振替休日	金		日		水		土			
7	月	始業式	水		土		月	安全指導 避難訓練	木		日			
8	火		木		日		火		金		月			
9	水	入学式	金		月	安全指導	水		土		火			
10	木		土	開校記念日	火		木		日		水	避難訓練		
11	金		日		水		金		月	山の日	木			
12	土		月	安全指導	木	いのちの日	土		火		金			
13	日		火	避難訓練	金	避難訓練（地域）	日		水		土			
14	月	安全指導 定期 健康診断始	水	八王子市学力定 着度調査（全）	土		月		木		日	修学旅行（3）始		
15	火	避難訓練	木		日		火		金		月	敬老の日		
16	水		金		月		水		土		火	修学旅行（3）終 学校公開		
17	木	全国学力調査（3）	土		火		木		日		水	学校公開		
18	金		日		水		金		月		木	学校公開		
19	土		月		木		土		火		金	学校公開		
20	日		火		金		日		水		土	道徳授業地区公開講座 学校公開		
21	月		水	小中一貫教育の日	土		月	海の日	木		日			
22	火		木		日		火	セーフティ教室（全） 薬物乱用防止教室 （全）	金		月			
23	水		金		月		水		土		火	秋分の日		
24	木		土		火		木	終業式 安全指 導 水泳指導終	日		水			
25	金		日		水		金	夏季休業日始	月	夏季休業日終	木			
26	土		月		木		土		火	始業式	金			
27	日		火		金		日		水		土			
28	月		水		土		月		木		日			
29	火	昭和の日	木		日		火		金		月			
30	水		金		月	定期健康診断（終） 学校公開	水		土		火			
31	／		土	体育大会	／		木		日		／			

月 曜 日	1 0		1 1		1 2		1		2		3	
	曜	行 事	曜	行 事	曜	行 事	曜	行 事	曜	行 事	曜	行 事
1	水	都民の日	土	東京都教育の日	月	安全指導	木	元日	日		日	
2	木	③ 宿泊学習	日		火		金		月		月	安全指導
3	金	③ 宿泊学習	月	文化の日	水		土		火		火	避難訓練
4	土		火		木		日		水	小中一貫教育の日	水	
5	日		水		金		月		木		木	
6	月	安全指導	木		土		火		金		金	
7	火	避難訓練	金		日		水	冬季休業日終	土		土	
8	水	小中一貫教育の日	土		月		木	始業式	日		日	
9	木		日		火		金		月	安全指導	月	
10	金		月	安全指導	水	八王子市学力定着度調査（1・2）避難訓練	土	学校公開	火		火	
11	土		火		木		日		水	建国記念の日	水	
12	日		水		金		月	成人の日	木		木	
13	月	スポーツの日	木		土		火		金	避難訓練	金	
14	火		金	避難訓練	日		水		土		土	
15	水		土		月		木		日		日	
16	木		日		火		金		月	学校説明会	月	
17	金		月		水		土		火		火	
18	土		火		木		日		水		水	
19	日		水		金		月	安全指導	木		木	卒業式
20	月		木		土		火		金		金	春分の日
21	火		金		日		水		土		土	
22	水		土		月		木	避難訓練	日		日	
23	木	学芸発表会	日	勤労感謝の日	火		金		月	天皇誕生日	月	
24	金		月	振替休日	水		土		火		火	
25	土		火		木	終業式	日		水		水	修了式
26	日		水		金	冬季休業日始	月		木		木	春季休業日始
27	月		木		土		火		金		金	
28	火		金		日		水		土		土	
29	水		土		月		木		／		日	
30	木		日		火		金		／		月	
31	金		／		水		土		／		火	